

音声通訳入門

特定非営利活動法人えひめ盲ろう者友の会

高橋 信行

Part I 音声が伝わるために

可能および最も円滑な受信コミュニケーション方法は「音声」

■ 可能な受信コミュニケーション方法

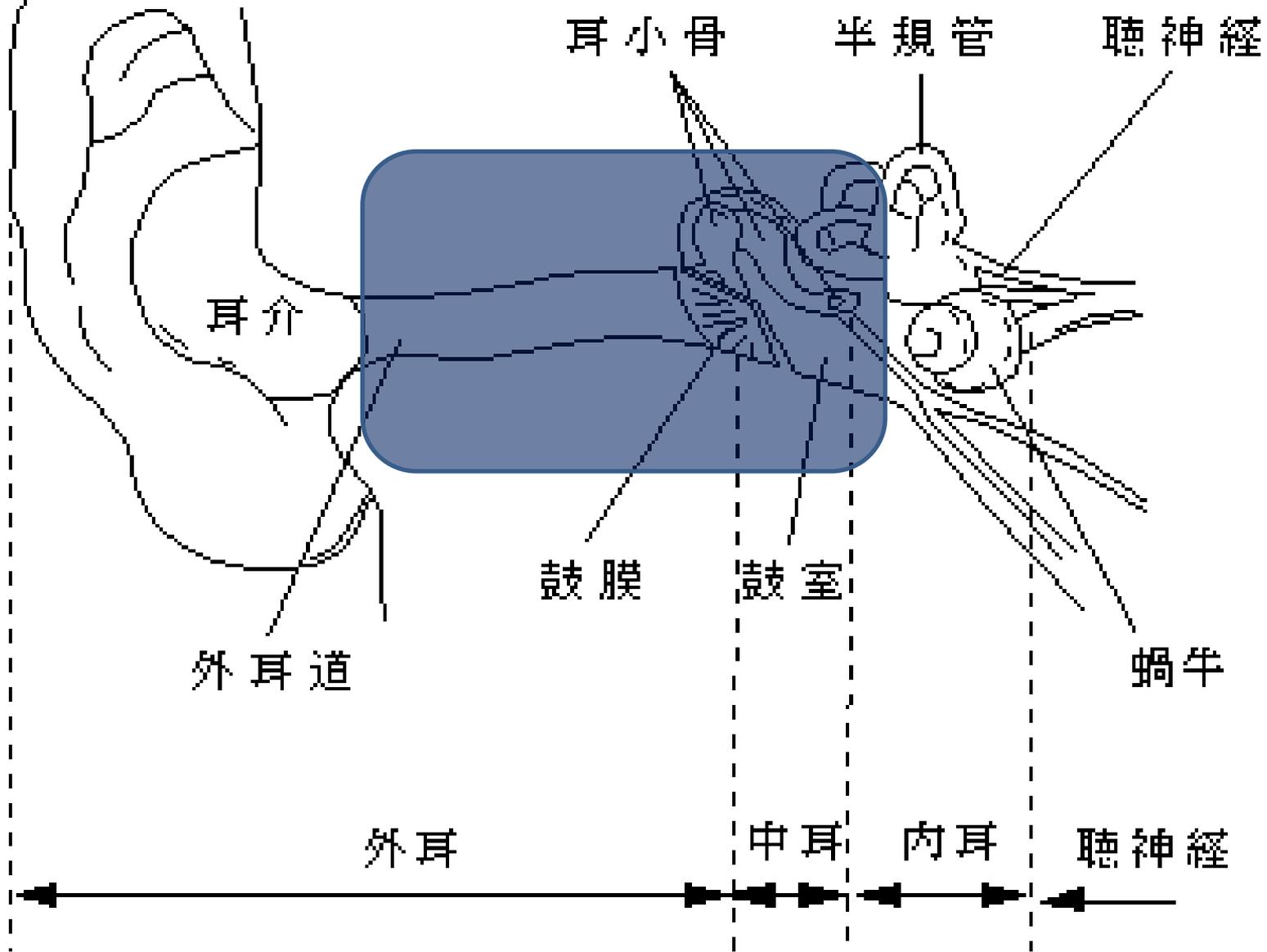
可能な受信コミュニケーション方法では、「音声」の割合が最も高く 69.0%。

・次いで、「筆記」20.2%、「手書き文字」13.2%となっている。

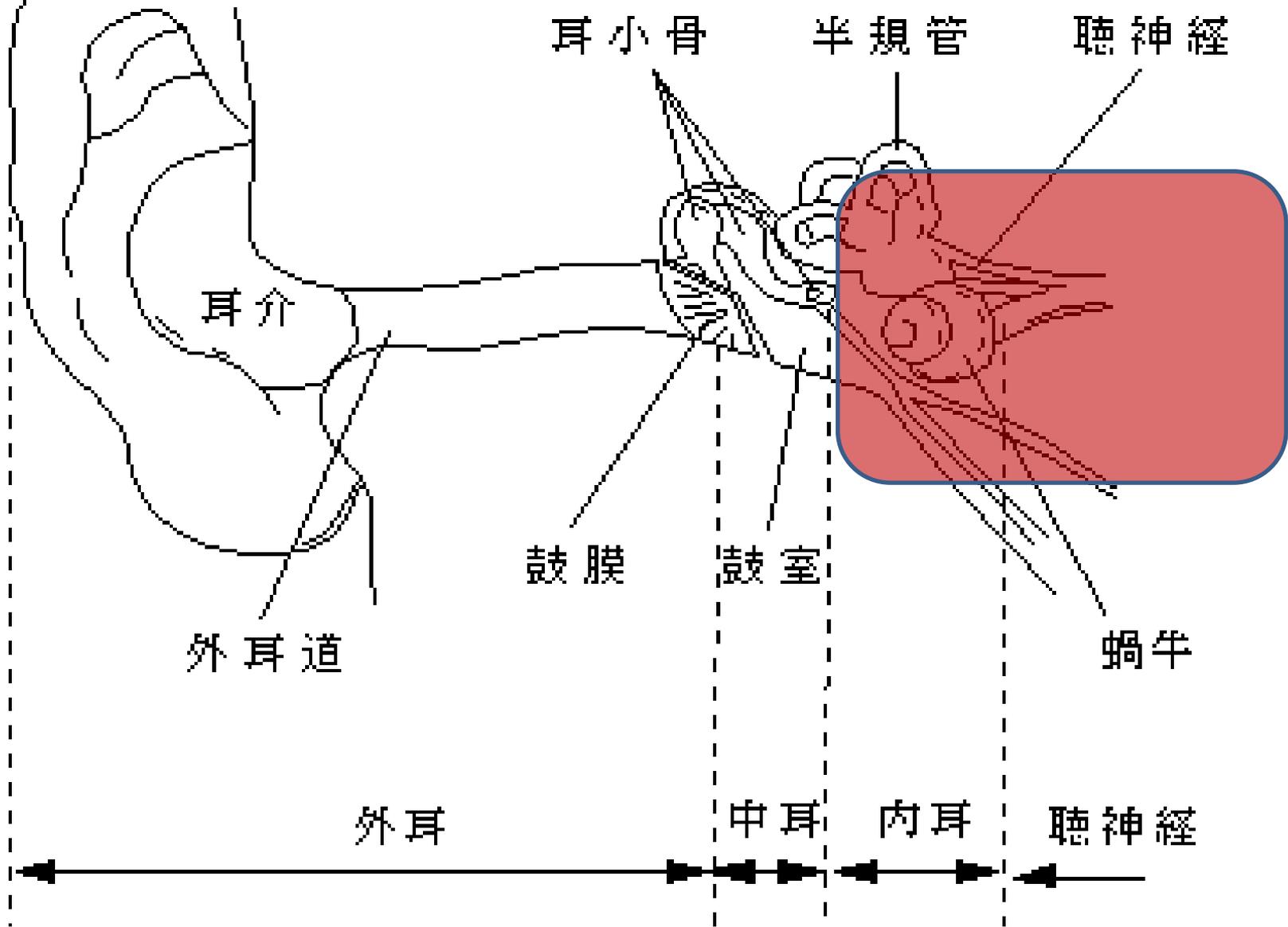
表 2-2-6a 可能な受信コミュニケーション方法

	人数	割合
音声	1870	69.0%
手話を見る（弱視手話）	218	8.0%
手話を触る（触手話）	182	6.7%
指文字を見る	126	4.6%
指文字を触る	103	3.8%
手書き文字	358	13.2%
筆記	549	20.2%
点字	131	4.8%
指点字	45	1.7%
その他	198	7.3%
特にない	225	8.3%

傳音性難聽



感音性難聽



難聴の種類による聞こえ方の違い

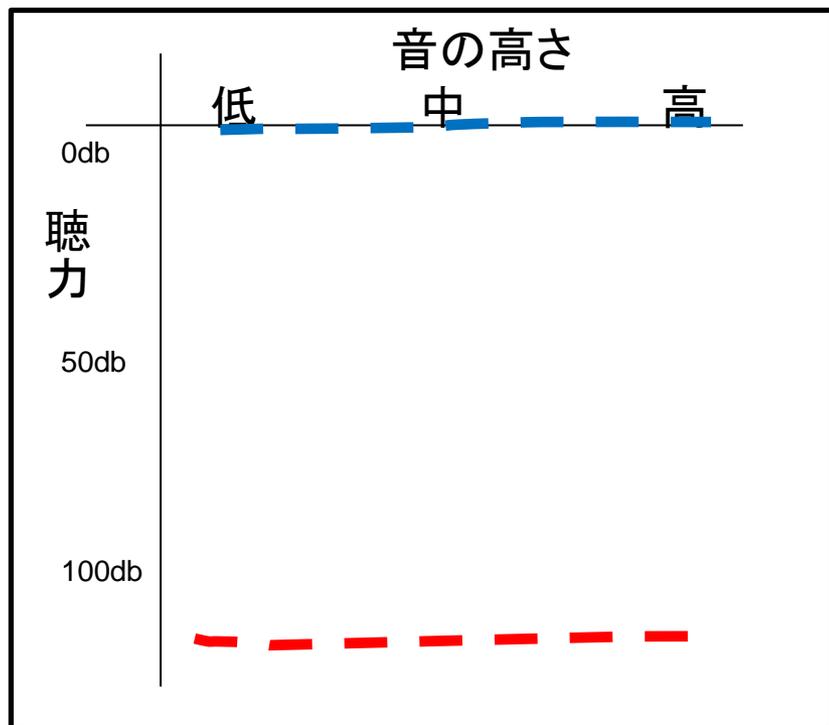
- 伝音性難聴
 - 音が小さく聞こえる
 - 補聴器で音を大きくすることで比較的解決しやすい
- 感音性難聴
 - 音がこもって聞こえる
 - 歪んで聞こえる
 - 誰かが話しているのは分かるが何を言っているのか分からない。(隣の部屋で話しているのを聞いているよう)
 - 補聴器で音を大きくしただけでは解決しない

アッシャー(Usher)症候群

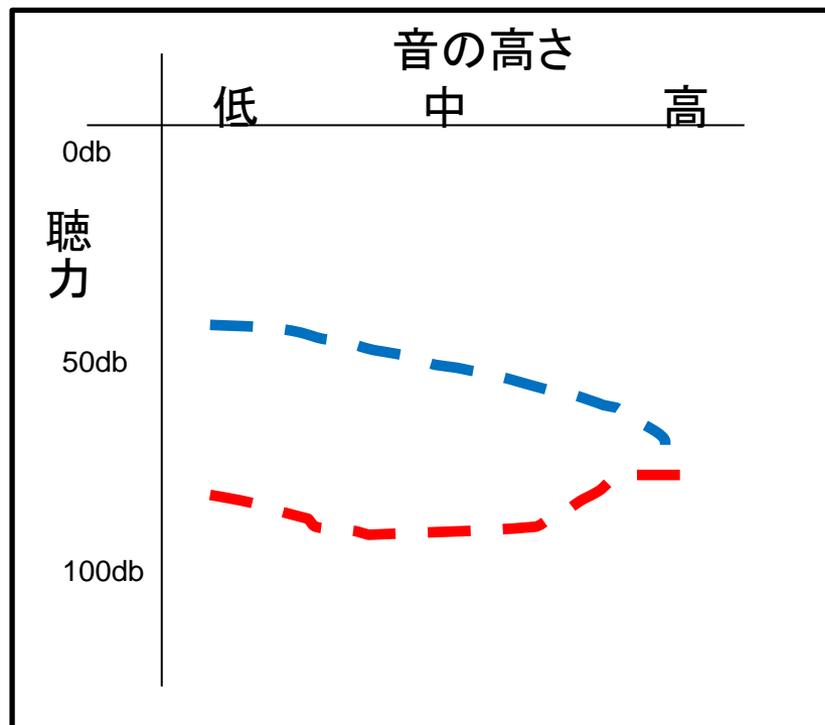
- 盲ろう者の半数を占めると言われる
- 感音性難聴に網膜色素変性症を伴う症候群性の疾患
- タイプ1 → 弱視ろう、全盲全ろう
 - 先天性の高度難聴を呈する。視覚症状は10歳前後より生じる。
- タイプ2 → 弱視難聴、全盲難聴
 - 先天性の高音障害型難聴を呈する。視覚症状は思春期以降に生じることが多い。前庭機能は正常である例が多い。
- タイプ3 → 全てのパターン
 - 進行性の難聴を呈し、前庭機能障害の有無、および視覚症状の発症時期は様々である。
- 音声通訳の対象となるのはタイプ2と3と考えられる。

聞こえる音の範囲 (聴野)

健聴者のオージオグラム



盲ろう者のオージオグラム



音のストライクゾーン



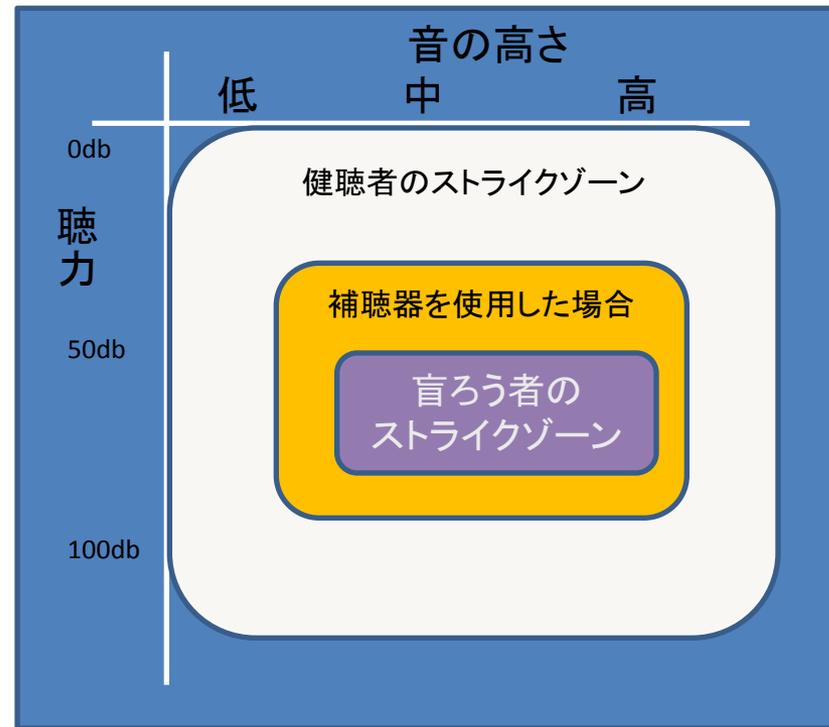
補聴器は音のストライクゾーンを少し広げる

デジタル補聴器では

- ・小さい音は大きく
- ・大きい音はそのまま
- ・音質を改善

→ストライクゾーンを
広げる効果

健聴者と同じように
聞こえるように
なるわけではない。



盲ろう者の音のストライクゾーンに音を入れていく

- ちょうど良い音の大きさ
- 聞きやすい音の高さ
- 明瞭に発音

- 口ごもった発声で通訳すると

こもり × こもり = もこもこ

明瞭な音声を得るために (距離)

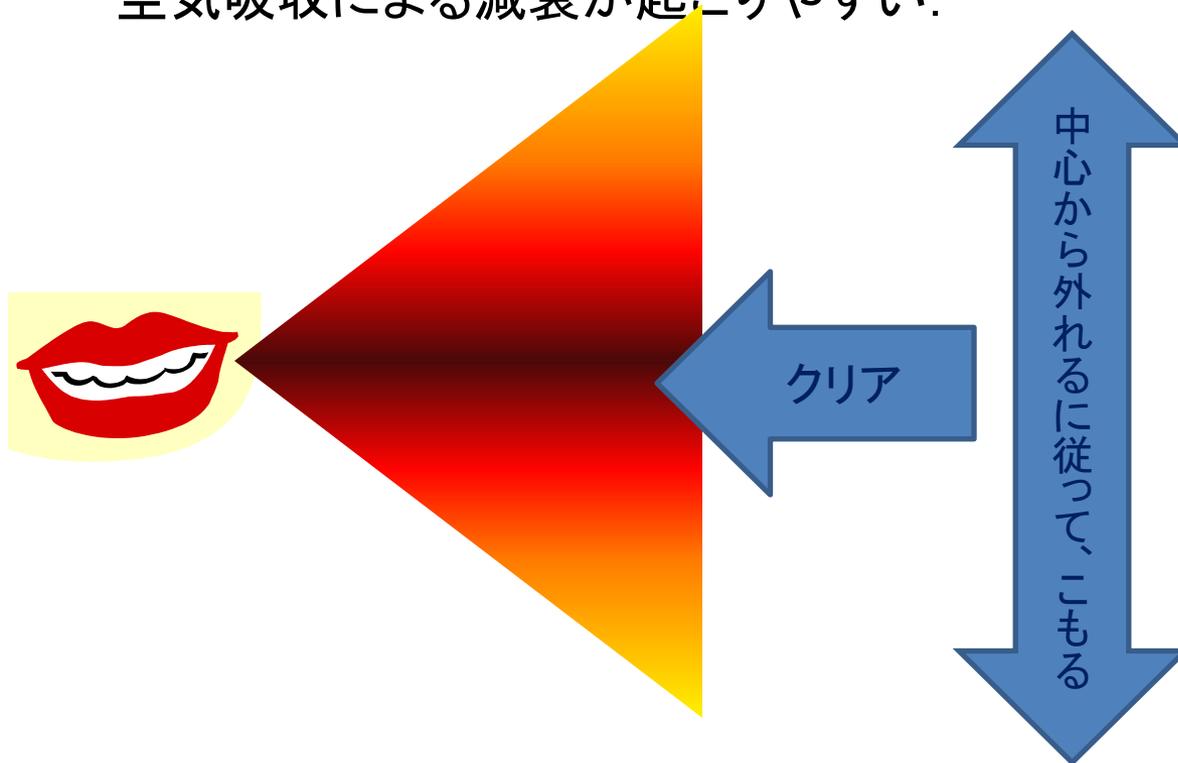
- 通訳者の口から
盲ろう者の耳までの距離



- できるだけ近い方が良い

明瞭な音声を得るために (口の方向)

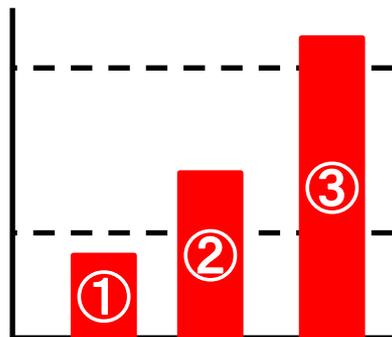
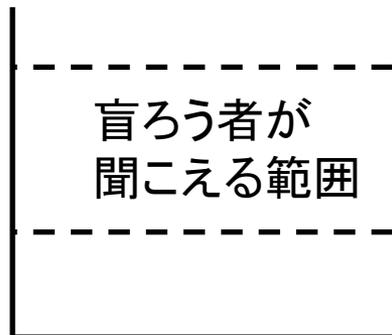
- 通訳者の口の向いている方向
 - 方向がそれると音がこもる
 - 高い周波数の音ほど、
空気吸収による減衰が起こりやすい。



語尾までしっかりと ストライクゾーンに入れていく

- 日本語における語尾
 - 語尾が聞き取れないと結局、通じない。
- 発声の最初から最後までを音のストライクゾーンに納める。
(途中でストライクゾーンを外れないように)

適切な声の大きさ



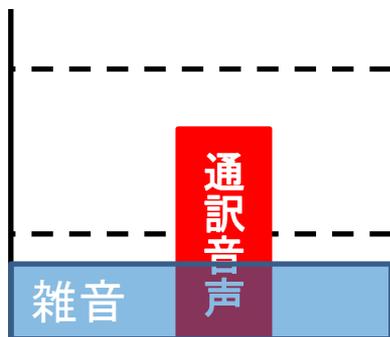
① 小さすぎて聞こえない

② 適切な音量で良く聞こえる

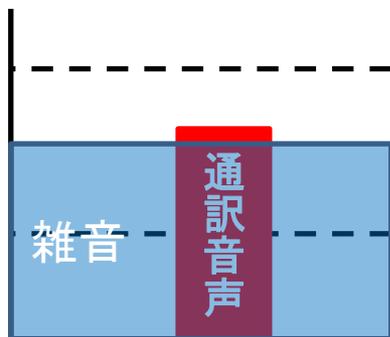
③ 大きすぎて聞き取れない

雑音の影響を受けやすい

- 「S/N比 (Signal – Noise – Ratio) 」とは
 - S -> Signal 通訳者の音声
 - N -> Noise 雑音 (通訳者の音声以外の音)

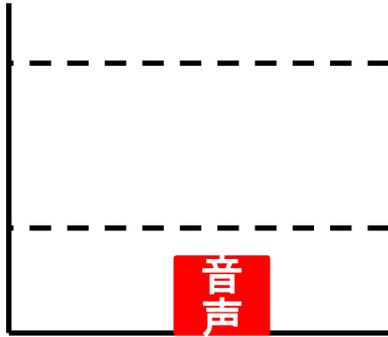


①S/N比が良い。
良好に聞こえる。

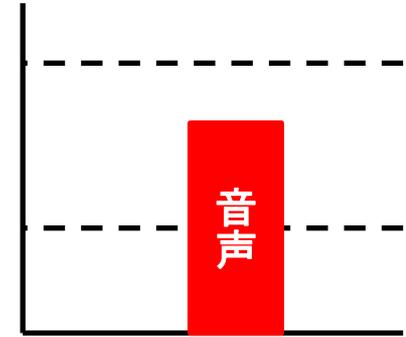


②S/N比が悪い。
健聴者には聞き取れても、
盲ろう者には聞き取れない。
(ノイズによるマスキング効果)

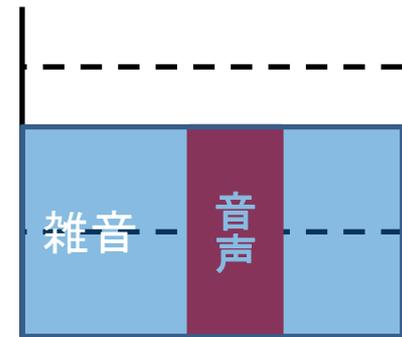
補聴器で聞こえるようになる場合とそうでない場合



① 静かな場所では
補聴器を使って
聞こえるようになる。



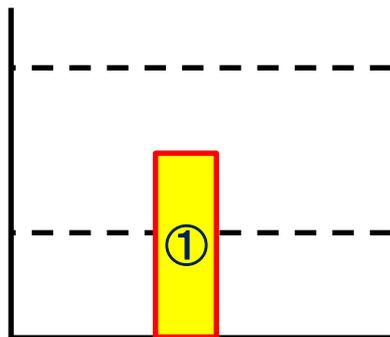
② 雑音の多い場所では
補聴器を使っても
聞こえない。



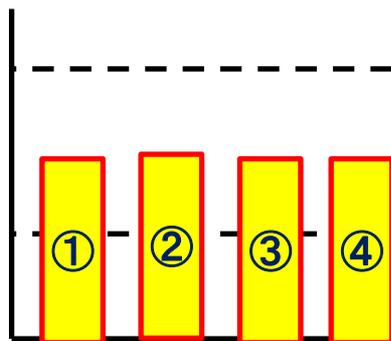
FMマイクを用いた補聴器では良好なSN比が得られる



盲ろう者ではカクテルパーティー効果が得られない。

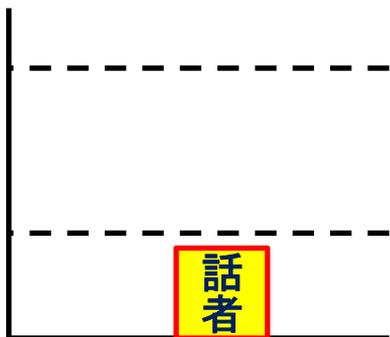


①話者が一人の時
健聴者 ○
盲ろう者 ○

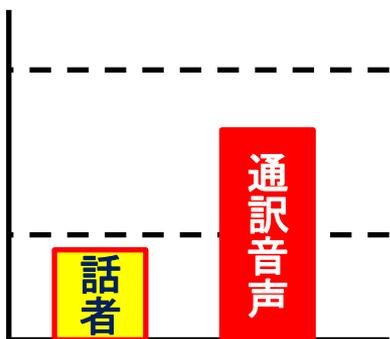


②話者が複数になると
健聴者 ○ ← カクテルパーティー効果
盲ろう者 ×

話者の声を音声通訳する

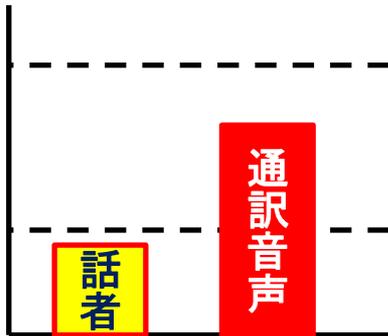


①盲ろう者に話者の声は聞き取れない。

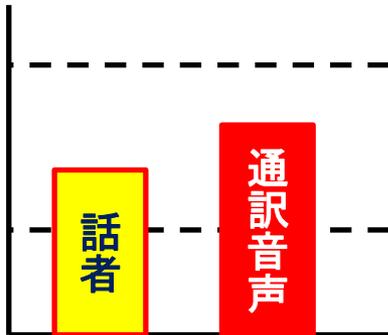


②そこで通訳介助者が話者の声を通訳する。
盲ろう者に通訳介助者の声だけが聞こえる。

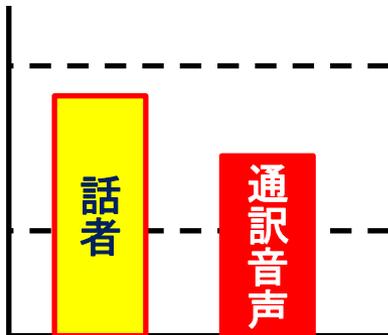
話者と通訳介助者の声がかぶるケース



①理想的な状態



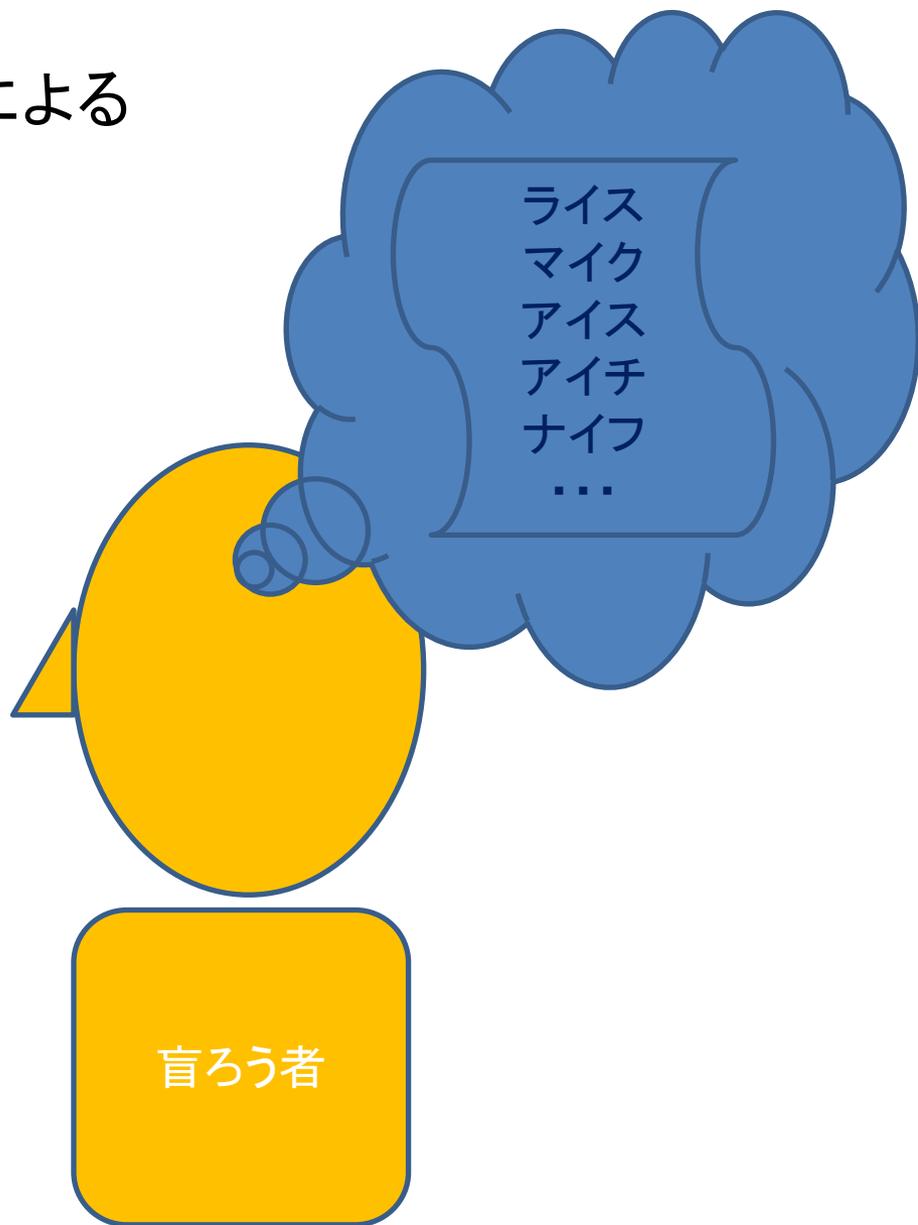
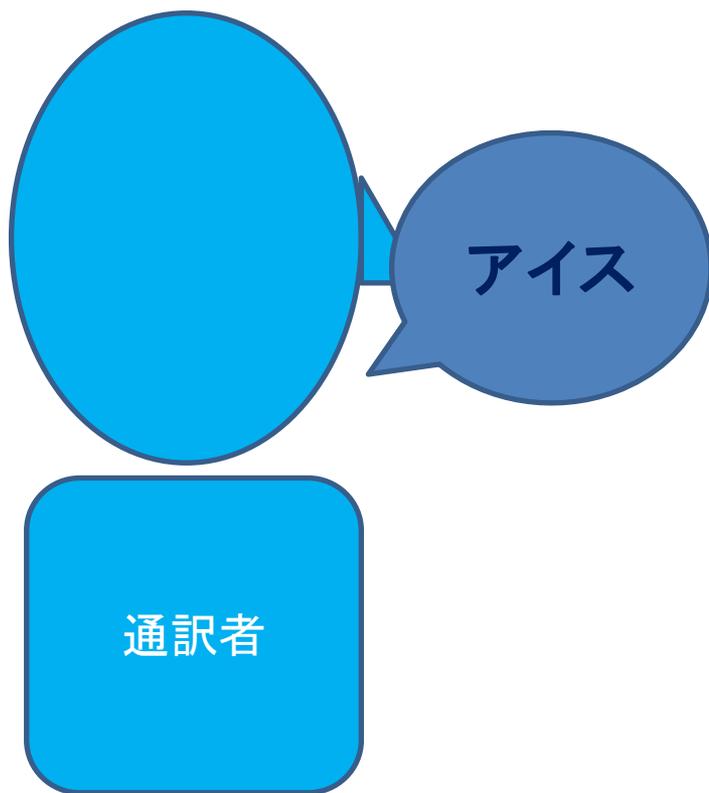
②話者と通訳介助者の声がかぶるケース
(話者と通訳介助者の両方の声が聞こえて聞き取りづらい)



③話者と通訳介助者の声が逆転するケース
(通訳介助者の声より、話者の声の方が大きく聞こえていて通訳介助が不要なケース)

聞き取りやすさは語彙の親近性による

- 音声と語彙リストとの照合を行って判別
- 語彙リストにない単語は認識が困難



「さ」？

「た」？

「か」？

「は」？

- これらの音は区別が困難
- 「しゃ、ちゃ、きや、ひや」、
「い、き、ひ、ち」等についても同様
- どのように伝えますか？

- 聞き取れない発音を何度繰り返しても、聞き取れない。
→ 注意不足で聞き取れないのではないから。

「かきくけこ」の「か」
のように伝える？

→ NGです。

「かきくけこ」

「さしすせそ」

「たちつてと」

これらは同じに聞こえます。

フォネティック読みで伝えれば良い

文字	綴り	文字	綴り	文字	綴り	文字	綴り	文字	綴り
ア	朝日のア	イ	いろはのイ	ウ	上野のウ	エ	英語のエ	オ	大阪のオ
カ	為替のカ	キ	切手のキ	ク	クラブのク	ケ	景色のケ	コ	子供のコ
サ	桜のサ	シ	新聞のシ	ス	すずめのス	セ	世界のセ	ソ	そろばんのソ
タ	煙草のタ	チ	千鳥のチ	ツ	つるかめのツ	テ	手紙のテ	ト	東京のト
ナ	名古屋のナ	ニ	日本[1]のニ	ヌ	沼津のヌ	ネ	ねずみのネ	ノ	野原のノ
ハ	はがきのハ	ヒ	飛行機のヒ	フ	富士山のフ	ヘ	平和のヘ	ホ	保険のホ
マ	マッチのマ	ミ	三笠のミ	ム	無線のム	メ	明治のメ	モ	もみじのモ
ヤ	大和のヤ			ユ	弓矢のユ			ヨ	吉野のヨ
ラ	ラジオのラ	リ	りんごのリ	ル	留守居のル	レ	れんげのレ	ロ	ローマのロ
ワ	わらびのワ	ヰ	ゐどのヰ			ヱ	かぎのあるヱ	ヲ	尾張のヲ
ン	おしまいのン	ヽ	濁点	◦	半濁点				

「ディラン」と伝える

- 「デ」 → 手紙の「テ」に濁点
- 「イ」 → いろはの「イ」の小さい
- 「ラ」 → ラジオの「ラ」
- 「ン」 → おしまいの「ン」

演習

- 全員でフォネティック読みを「あ」～「ん」まで読み上げます。

フォネティック以外の方法

- 意味を説明して伝える
 - 「親近性」 → どれほど慣れ親しんでいるか
- 漢字を説明して伝える
 - 「親近性」 → 親(おや)、近い、性質
- 和訳や英訳して伝える
 - 「親近性」 → affinity
 - 「夕日」 → sunset



聞き取れない言葉を連呼するのではなく
相手に応じて工夫をすること

聞こえ方を場面毎に確認する

- 環境や体調の変化による聞こえ方の変動
 - 環境、体調などで聞こえたり聞こえ方が変化
 - 各場面において聞こえているかの確認が必要

障害の受容の困難

- 盲ろう者の抱える心理的な問題
- 聞こえていないことを主張できない
- 聞こえていないことを認めようとしない

Part II 音声で通訳する

直接話法で伝える

- 間接話法

- 「田中さんがラーメン食べたいだって、佐藤さんがとんこつが好きだって。」
- 「本町に新しいとんこつラーメンの店ができてただって、鈴木さんが言ってる。」

- 直接話法

- 「田中: あー, おなかすいた, ラーメン食べたいなー。」
- 「佐藤: イエイ, 私はとんこつが好きだなあつ。」
- 「鈴木: おー, それなら, 本町に新しいとんこつラーメン屋ができとったぜ。」

ご注文は何に
なさいますか？
おすすめはペスカトーレ
ですが、いかがでしょう
か？



音声通訳

ウェイターが来ました。

ウェイター ご注文は何になさいますか？おすすめはペスカトーレですが、いかがでしょうか？

マサル

これユリちゃんに渡してほしいんだけど。

キョウコ

いやよ、自分で渡しなさいよ

音声通訳

マサル これユリちゃんに渡してほしいんだけど。(プレゼント手に持っています)

キョウコ いやよ、自分で渡しなさいよ
(笑いながら言っています)

追っかけ通訳で伝える

これユリちゃんに渡してほしいんだけど

マサル これユリちゃんに渡してほしいんだけど

時間



これユリちゃんに渡してほしいんだけど

マサル これユリちゃんに渡してほしいんだけど

時間



レスポンスを高める

これユリちゃんに渡してほしいんだけど



マサル これユリちゃんに渡してほしいんだけど

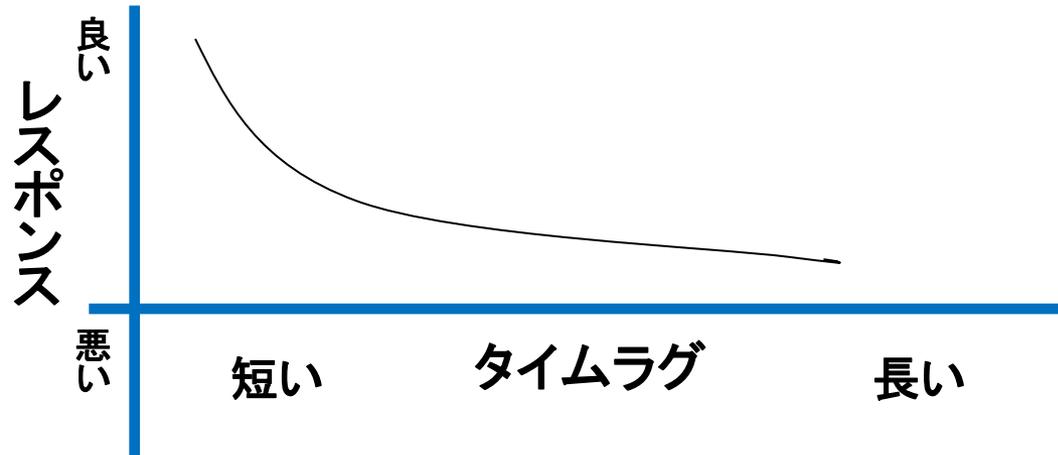
時間



これユリちゃんに渡してほしいんだけど

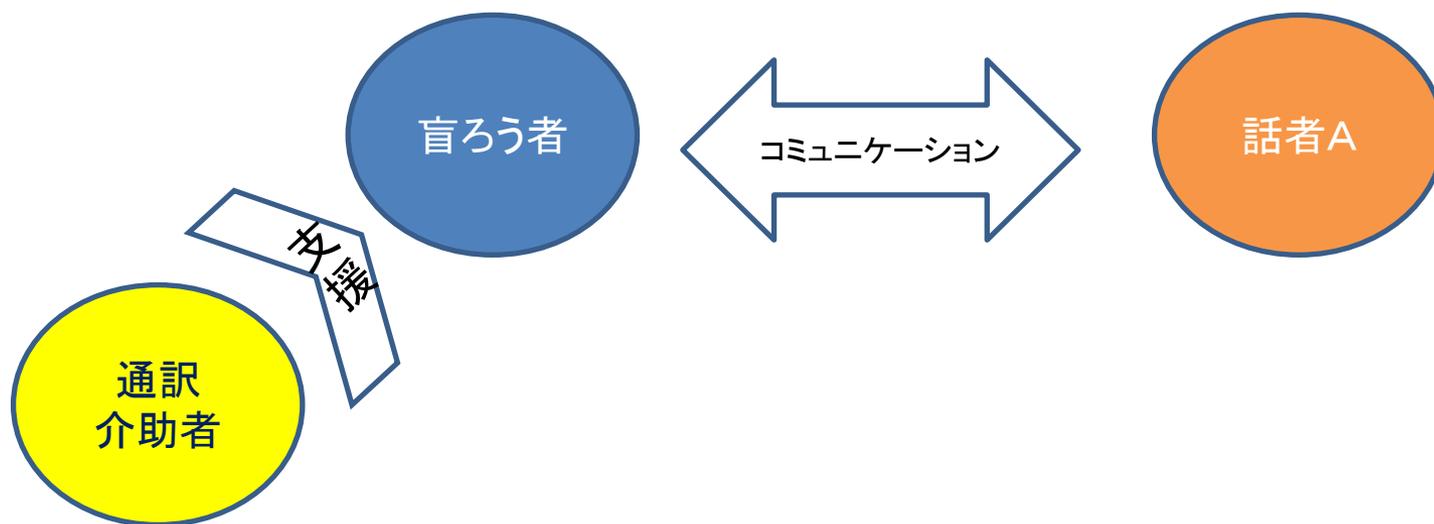


マサル これユリちゃんに渡してほしいんだけど



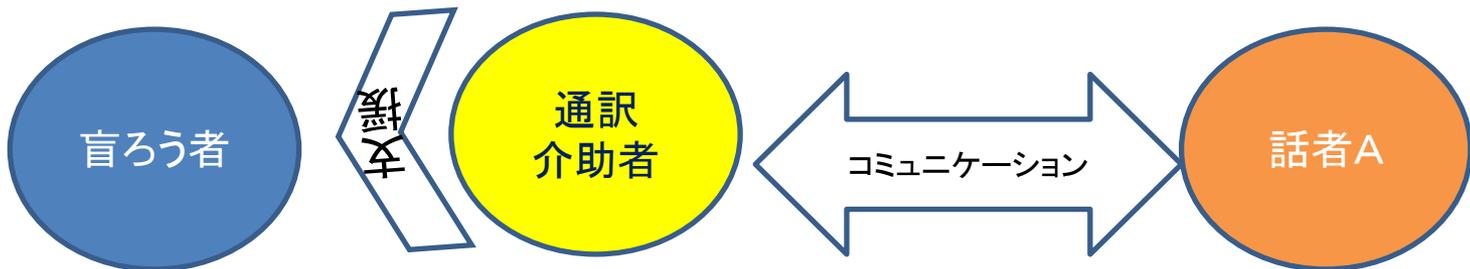
1対1場面での通訳形態

基本的通訳スタイル



誤りの例

- ・これは通訳ではなく伝聞
- ・自立や社会参加の形になっていない。
→ B状態



基本的通訳スタイル

